

## 同志社女子大学大学院 看護学研究科看護学専攻 博士課程(後期) 履修モデル

### 1. 専攻の概要

「共通科目」の履修をとおして、看護学の研究・教育・実践活動の推進に必要な理論開発および研究手法を修得するとともに研究倫理を深める。「専門科目」においては、各分野において看護現象を科学的かつ専門的な視点からエビデンスを活用・分析し、理論を生成・検証できる能力を醸成する。「特別研究」では自立して高度な研究活動を行うために研究倫理に関する理解を深め、自律的な研究課程を通じ、幅広い視野と深い学識を基盤とした、国際的に通用する独創的で卓越した研究能力を養う。

### 2) 広域看護学領域の高齢者・在宅看護学を専攻する学生の場合

#### (1) 入学までのプロセス

大学病院にて臨床経験の後、看護専門学校での教員を経験し、臨床に戻り主任の役割を担っていた。看護実践の成果を論理的に可視化する能力を修得するために修士課程に入学し、研究に取り組んだ。そのプロセスで出会った研究手法に魅力を感じ、さらに学修し理解を深めたいと思ったため、引き続き博士後期課程への進学を希望した。

#### (2) 修了後の進路

所属機関の看護部に配属となり、卒後教育の企画・運営に携わっている。さらに所属機関の看護研究の指導者としても期待されている。

#### (3) 科目選択

- ①共通科目 (必修 2 単位、選択 1 単位以上)      看護教育特講、看護研究特講、看護研究方法特講 I
- ②専門科目 (広域看護学領域) (選択 2 単位以上)      高齢者・在宅看護学特講、公衆衛生看護学特講
- ③特別研究 (必修 6 単位)      看護学特別研究 I、看護学特別研究 II、看護学特別研究

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数	
				必修	選択
共通科目		看護教育特講	1 春	1	
		看護研究特講	1 春	1	
		看護研究方法特講Ⅰ	1 秋		1
		看護研究方法特講Ⅱ	1 秋		
専門科目	臨床看護学領域	成人看護学特講	1 春		
		ウイメンズヘルスト講	1 春		
	広域看護学領域	高齢者・在宅看護学特講	1 春		1
		公衆衛生看護学特講	1 春		1
特別研究		看護学特別研究Ⅰ	1 通	2	
		看護学特別研究Ⅱ	2 通	2	
		看護学特別研究Ⅲ	3 通	2	
合計単位数				8	3